

2026年4月20日  
東北公益文科大学

## 電動キックボードの安全利用をテーマとした新規授業を開設 (当日取材のお願い)

東北公益文科大学(山形県酒田市)は、2026年度より新たに、電動キックボードの安全利用をテーマとした授業「超学際演習(電動キックボードの安全利用)」を開設しました。本授業では、地域社会における新たなモビリティの導入と安全確保の両立について、複数分野の視点から実践的に学びます。

本授業は、交通安全、観光、地域政策などの分野を横断しながら、酒田市内での電動キックボードの利活用促進を題材に、学生が主体的に課題解決に取り組む「超学際型」の教育プログラムです。地域の実課題をフィールドとして扱い、関係機関との連携を通じて、現実社会に即した学修を行う点に特徴があります。

本授業の一環として、一般財団法人酒田 DMO 代表理事の荒井朋之氏を講師として招き、特別講義を実施します。講義では、酒田 DMO の取り組みやこれまでの活動実績に加え、酒田市内における電動キックボードの活用計画についてご講話いただく予定です。また、学生との質疑応答を通じて、地域における新しいモビリティの可能性や課題について理解を深めます。

つきましては、貴社媒体による当日の取材につきまして格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

### ★ ポイント

本授業は、地域の実践者と学生が協働しながら課題に向き合うことで、理論と実践を往還する学びを実現するものです。電動キックボードという新たな移動手段を題材に、安全性、利便性、社会受容性といった多面的な観点から検討を行い、持続可能な地域社会の実現に資する人材の育成を目指します。

記

- 日 時：2026年 **4月27日(月)10:40～12:25**
- 会 場：**東北公益文科大学酒田キャンパス  
104教室(教育研究棟1階)**
- 一般財団法人酒田 DMO 代表理事の荒井朋之氏による講話(第3回授業)

お問い合わせ

メディア情報コース 神田 直弥

電 話：0234-41-1111

E-mail：naoya@koeki-u.ac.jp